

1 学校の重点目標

1 「確かな学力」の育成と進路指導の充実
2 心豊かな生徒を育てる生徒指導の充実
3 校区への愛着と誇りを醸成させる郷土教育と生徒会活動の充実
4 業務改善を意識した取組の推進

2 課題と改善策

	評価項目	職員	評価結果と改善方策
学校経営	1 経営方針達成に向けた努力 2 「めざす生徒像」達成への努力 3 「目指す学校像」に向けた保護者・地域・関係機関との連携 4 「めざす教師像」に向けた努力	B B B B	○ 積極的な生徒を増やしていきたい。 ○ 教師間の連携を深めていきたい。
学年学級経営	1 人権同和教育の推進 2 自主・自立した生徒の育成 3 判断力、奉仕の精神の涵養 4 健康でたくましい生徒の育成 5 一学校一改革の「三黙運動」の促進 ○ 朝読書 ○ 黙動清掃 ○ 黙動移動	A B B B C	○ 生徒への啓発を、係として進めていきたい。 ○ 機会を捉え、達成感を持たせたい。 ○ リーダーの育成が急務である。 ○ 忍耐力の強い生徒の育成中である。 ○ 静かに移動する黙動移動が課題である。
教科経営	1 ICT機器の効果的な活用 2 主体的・対話的で深い学びの促進 3 基礎的・基本的事項の定着 4 望ましい学習習慣の確立	B C B C	○ 男女間格差是正と低学力者底上げの工夫が必要である。 ○ 学習状況の点検は行っているが、いつも決まった生徒が徹底されない。
道徳教育	1 計画に沿った道徳科の実施 2 ねらいに沿った指導の実践 3 道徳的実践活動の推進 4 社会生活に必要な規範意識の涵養	C C B C	○ 担任のサポートが十分にできなかった。 ○ 幼稚性の脱却が課題。繰り返し指導の徹底。 ○ 限られた時間の中で、繰り返し進めていきたい。
特別活動	1 計画的な授業実践と指導の充実 2 生徒会活動、学級生徒会活動の推進 3 生徒が生き生きする学校行事の実施	B B B	○ 様々な面で、リーダーの育成が課題である。 ○ 生徒の活動的な面を伸ばしていきたい。
生徒指導	1 カウンセリング等を生かした指導の実践 2 全職員の共通理解の下の指導実践 3 作業、挨拶、言葉遣い等の基本的な生活習慣の定着 4 問題行動等への全職員体制の対応 5 家庭、地域、関係機関との連携	A B B A A	○ 粘り強く、継続した指導をしていきたい。 ○ 学年部、全体で、できる限り連携しているが、遅刻や不登校が改善されていない。

進路指導	1 職業観・勤労観を育むキャリア教育の計画的推進。 2 夢を抱かせる進路指導の充実。	B B	○ 学年部一丸となって取り組んでいる。 ○ 3学期から、本格的に進路指導を行っていきたい。
保健安全体育	1 交通安全指導及び非常時の安全指導の徹底。 2 安全点検の定期的実施と補修の徹底。 3 学校行事、部活動を通じた体力・気力づくりの推進。 4 給食時間の指導の徹底による食中毒防止、給食マナーの充実。	A B A A	○ 感染症対策として、様々取り組んでいるが、新しい生活様式を具体的に実践していく必要がある。
研修	1 全職員の実証授業参観及び指導力向上の推進 2 職員相互の指導・助言、資質向上の促進	C B	○ 全員参加型の研究授業及び指導主事を招聘した授業研究を行うとともに、職員の気付きや思いを授業者に返す協議ができたことは、今年度の大きな成果と言える。
校務・管理	1 校務の役割の明確化及び連携の充実 2 金銭の出納や経理等の適切な処理 3 事務処理の組織対応及び校務データの共有化 4 保護者・地域との共同及び関係機関との連携 5 勤務時間の管理及びPDCAサイクルの確立	C A B B B	○ 仕事を先取りして計画的にできていない。(どうやったら、早めに取りかかることができるのか模索中である。) ○ 学年で声を掛け合い、助け合った。 ○ 超過勤務にならないように努力していく。 ○ コピー用紙を無駄に使いすぎないようにする。
学校環境	1 師弟同行による作業の徹底 2 適切な施設・設備の整備 3 学校緑化の推進 4 教室環境の整備	A B C B	○ 生徒は、一人だと黙々と取り組むが、複数になると、黙動清掃ができなくなっている。 ○ 時間を見て、掃除へ向かう意識が薄くなっているようである。見回らないとできていない場所もある。主体的に取り組む生徒の育成を図っていききたい。